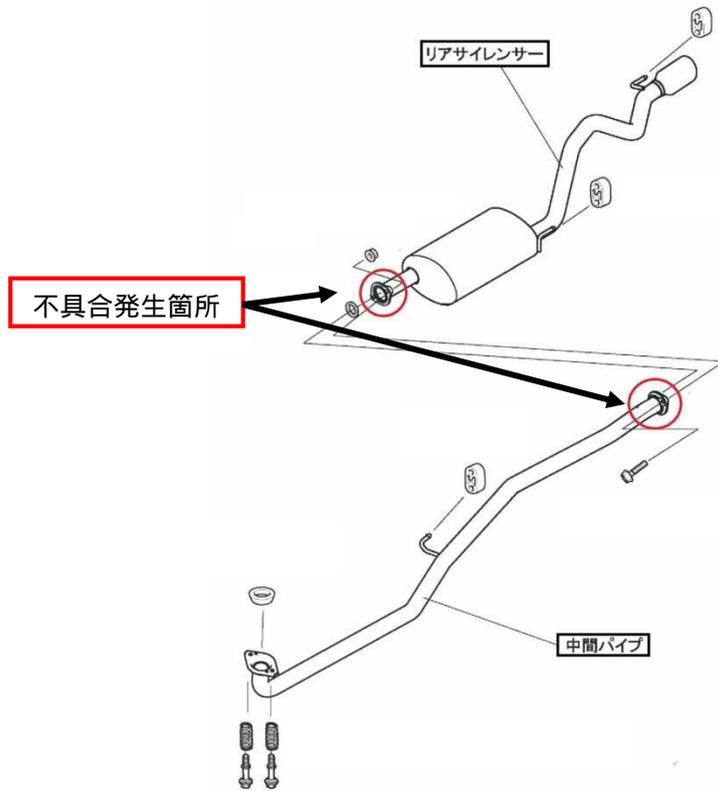


改善箇所説明図



注：□ は交換部品を示す。

後付部品のエキゾーストシステムにおいて、中間パイプとリアサイレンサーを接続するフランジの溶接方法が不適切なものがあり、溶接部の内側から腐食が生じる場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると亀裂が生じて排気ガスが漏れ、最悪の場合、消音器が路面に接地し、車体を破損するおそれがある。

改善の内容

当該中間パイプとリアサイレンサーを、対策品と交換する。なお、対策品の準備に時間がかかることから、ターボ非装着車向け製品から順次対策品と交換する。